



創立150周年記念式典は2月13日(金)です。

発行: 高野口小学校学校運営協議会(高野口小学校内) 42-2061

秋も深まり、朝夕の冷え込みに季節の移ろいを感じる頃となりました。校庭の木々は色づき、落ち葉が舞う風景の中で、子どもたちは毎日元気に過ごしています。11月1日(土)には150周年記念運動会があり、今、子どもたちは練習真っ最中です。本校の運動会は、「子どもの主体性」を大切にしています。子どもたち自身が考え、話し合い、準備を進め運動会をつくりあげることを目指しています。今年の運動会のテーマは「みんなでつくる笑顔の運動会」表現運動の中身や競技のルール、係活動など、先生の指示だけでなく、自分たちで意見を出し合いながら運動会を形にしていく姿がとても頼もしく感じられます。練習の中でも、「どうすればみんなが楽しめるか」「どうしたらもっと盛り上がるか」といった声が自然と聞こえてきます。今年の運動会の最後には保護者・地域の方にも参加いただき「高野口音頭」をみんなで踊りたいと考えています。150周年記念運動会を地域みんなに祝っていただける運動会になることを心から願っています。

早川千晶さん教育講演会(10月3日)

早川千晶さんは、ケニア在住の日本人で、アフリカ最大級のスラム街「キベラスラム」にて、孤児や貧困家庭の子どもたちの支援活動を30年以上にわたり続けている人道活動家です。早川さんは、「誰もが命の尊厳を守り、安心して生きられる社会をつくりたい」と願い、教育の機会をすべての子どもに届けることを目指しています。彼女の活動は、差別や格差を超えた共生社会の実現を目指すものです。

第1部では、アフリカの動物の話から始まり、ケニアのスラムでの生活や、そこでの教育活動について、1年生から6年生までが理解できるようにわかりやすく語られました。第2部では、アフリカの太鼓とダンスの披露があり、児童たちも一緒に踊ったり歌ったりして、楽しく交流する時間となりました。

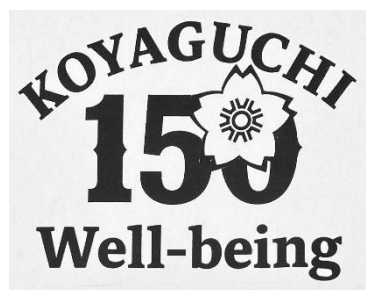


150周年記念式典に向けて

150周年記念式典に向かい学校運営協議会と教員との協働で150周年実行委員会が立ちあがりました。また、6年生児童会役員が主体的に活動し記念行事に何をしたいかのアンケートをとって、子どもたちがやりたい150周年記念をまとめてくれました。招待状も自分たちで作りこの後、来賓の方々に送付する予定です。150周年記念式典も大人が主体になるのではなく子どもたちに任せたいと考えています。150周年のロゴマークやキャッチコピーも6年生児童が考えたものです。

「古い写真やエピソードを募集しています。学校まで持参いただけると大変助かります。」

150周年 ロゴマーク



キャッチコピー

過去から未来へつなぐバトン